

料金別納郵便

--	--	--	--	--	--	--

## 池田こうじ 活動報告 | 第24号 | 令和4年3月30日発行

### 『福祉ナンバーワン都心港区』 実現のために



現在、港区監査委員（令和2年7月就任、会社でいう監査役です）として、港区の事業や経営など区政全般にわたり細やかな提言とチェックを行っています。

港区の令和4年度予算は総額約2,066億円、区民の福祉予算（民生費）は一般会計のうち36.3%、私の掲げてきた「福祉ナンバーワン都心港区」の実現とも言える区民ひとりひとりに寄り添うものです。

港区議会議員 **池田こうじ**

#### 池田こうじトピックス



縦割り役所を打破！

『福祉総合相談窓口』政策提言で  
「マニフェスト大賞」に入賞



**Manifesto Awards**  
善政競争に参加しています

日本最大の政策コンテスト第16回マニフェスト大賞に「区民が迷わない」「たらい回しにしない」区民主体の『福祉総合相談窓口』の政策提言と実現（令和4年8月開始）で、応募総数2,730件から165件の地域選抜の取り組みに入賞。

子どもたちの世代まで地球がもたないと奮起！

#### 環境省令和3年度環境カウンセラー審査に合格



「環境保全に関する取組について豊富な実績や経験を有し助言を行える」人材として実績評価、論文や面接など国での審査を経て合格。SDGsや環境教育、3Rなど港区の環境施策に専門性を発揮して参ります。

ついに健康マネジメントを実践??

#### 25キロ減量しました

慶應義塾大学院において健康マネジメント学の研究で修士号を取得している池田こうじですが、コロナ禍の中で健康的に減量。予算委員会でもメタボ健診受診率の向上や健康づくり、食育等について経験を活かして質疑。



港区六本木3-4-5-603 TEL・FAX 03(5549)4157  
info@ikeda55.com

これからも  
ご要望・ご相談を  
お寄せ下さい



池田こうじ

検索

# 池田こうじが令和4年度予算審議 総括質問



## 1. 新時代の区政・ウィズ コロナの区政

○ 新時代の都心港区  
の「まちづくり」  
の在り方

- 不合理な税制改正を正す主張
- 町会・自治会の支援の在り方
- マンション管理組合への区政情報発信
- 飲食店・ライブハウス事業者の皆さんからの実態把握
- 観光振興ビジョン策定に向けた姿勢
- 「トキメク、ミナトク。お得に宿泊キャンペーン」
- 商店街小規模イベントの狙い
- 産業振興センター
- 新しい時代の職員研修
- 全ての子ども・子育て世帯への支援
- ちいばすの未就学児の無料化

## 2. 区民に寄り添う保健福祉行政

- 福祉総合窓口の開設
- 児童相談所一時保護所の第三者評価
- 児童相談所一時保護所における食育
- 要保護児童の18歳以降の自立支援
- 介護人材の確保に向けた区の支援
- 医療費適正化の取り組み
- 特定健診の受診率の向上
- 長期化するコロナ禍を見据えた自殺対策

## 3. 心豊かな都心を形成する港区のスポーツ行政

- 地方自治体におけるスポーツの多様性
- スポーツ文化課の区長部局への設置
- オリンピックレガシーの継承
- 運動する場所の確保
- 学校施設解放の予約システムの進め方
- eスポーツ

## 4. 安全安心な都心港区の形成

- 大規模災害の備え
- 消防団の支援
- 新耐震基準の木造住宅における耐震性の確保
- 交通安全対策と要望書

## 5. 繁華街と地域コミュニティが共生する六本木の諸課題

- 六本木のまちの在り方
- 繁華街六本木の美化
- 六本木3丁目児童遊園周辺の環境改善
- 六本木におけるいきいきプラザの整備

## 6. 誰ひとり取り残さない、優しい、エシカルな区政の推進

- SDGsの推進
- 再犯防止推進計画
- 区ホームページの多言語化
- コロナ禍における感染者等への配慮と理解促進の啓発
- デジタルデバйд解消の横断的取り組み
- 子どもたちの情報モラル教育
- 平和推進事業の推進

総括質問の全てと  
区長、教育長答弁は  
こちらから



港区令和4年度  
予算は  
こちらから



## 池田こうじの令和4年度からの実現施策

- 区民主体の福祉総合窓口設置
- 3歳児健康診査の拡充
- 六本木3丁目児童遊園周辺の環境整備
- 繁華街美化事業の強化
- 木造建築物の耐震化などの防災力支援強化
- 広島市との平和推進事業 etc.

## 池田こうじの政治活動の原動力

**豊富な政治経験** 区議会4期、港区監査委員。港区議会議長（第45代）、東京都後期高齢者医療広域連合会議長、港区消防団運営委員、特別委員会委員長など歴任。港区自民党総支部副支部長。

**福祉の専門家** 現在も被虐待児を預かる児童養護施設を運営。ケアマネージャー・特別養護老人ホーム施設長を5年・港区あんしん介護センター運営・特別養護老人ホームベル（西麻布）設立、港区介護事業者協議会会長なども歴任。

**地域愛と学んできたこと** 【地域】町会副会長、消防団部長、法人会常任理事、地区委員会理事など。【学歴など】港区立青南小、港区立三河台（現六本木）中、都立小山台高、明治学院大（中退）、同志社大哲学科卒業、慶應義塾大学院修士課程（健康マネジメント学）修了。健マネ三田会会長。大学講師（看護医療学部）。環境省環境カウンセラー。

**ボランティアなど多様な活動** 港区トライアスロン連合会長、ライオンズクラブ、マンション管理組合理事長など。



まちの安全を守る  
消防団活動



児童養護施設の  
子供たちと